

学校法人育成学園 H25年度 自己評価表

1. 学校の教育目標

確かな技術、豊かな教養を身に付けた調理師・製菓衛生師の養成。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ・二年制課程の定員増に伴い、教育内容の更なる充実を図る。
- ・退学者を減らし、卒業時の就職率100%を目指す。
- ・就職先に定着することができるよう、より実践的なカリキュラムの拡充を図る。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4	③	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	④	3	2	1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	③	2	1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	4	③	2	1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	④	3	2	1

① 課題

- ・管理職から末端の教職員までの共通理解が成されていないケースがある。
- ・学校の理念・教育目標等が、正確に保護者等へ周知されていないケースがある。

② 今後の改善方策

- ・年に3回、全教職員が参加する教職員会議を実施し、教職員間での意思の疎通を図る。
- ・保護者会を実施し、学校の理念・教育目標等を説明する機会を設ける。
- ・HP等において、学校の理念・教育目標等の周知活動を強化していく。

③ 特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4	③	2	1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	③	2	1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4	③	2	1
・人事、給与に関する規定等は整備されているか	④	3	2	1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	③	2	1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4	③	2	1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4	③	2	1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4	③	2	1

① 課題

- ・具体的な運営方針や事業計画の策定が不十分ではないか。
- ・情報公開をより積極的に行っていくべきではないか。

② 今後の改善方策

- ・HPをより有効活用することにより、積極的な情報公開を行っていくべきである。
- ・各諸規定の見直し、整備を進めていくべきである。

③ 特記事項

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4	③	2	1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限対応した、教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4	③	2	1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4	③	2	1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4	③	2	1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4	③	2	1
・関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ・実技・実習等)が体系的に位置づけられているか	④	3	2	1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4	③	2	1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	③	2	1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④	3	2	1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4	③	2	1
・人材育成目標の達成に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4	③	2	1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	4	③	2	1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4	③	2	1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4	③	2	1

① 課題

- ・非常勤講師の授業評価について、学年末に学生アンケートを行っているものの、教務部管理職による評価が機能していないケースが見られる。
- ・教職員の能力開発研修を、より重要視すべきではないか(特に座学の教員)。

② 今後の改善方策

- ・授業に対する評価をより明確な形で実施できるよう、体制を整える。
- ・研修規程に従い、非常勤講師も含めた教職員を積極的に研修等へ参加させる体制を整える。

③ 特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・就職率の向上が図られているか	4	3	2	1
・資格取得率の向上が図られているか	4	3	2	1
・退学率の低減が図られているか	4	3	2	1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	3	2	1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4	3	2	1

① 課題

・目的意識が明確でない学生が増加傾向にあり、退学率の低減が図られていない。

② 今後の改善方策

・学生から信頼される担任・副担任を目指し、各担当教員の指導力向上に努める。
・同窓会の活動を活発化させ、卒業生との交流を深めていく。

③ 特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4	3	2	1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4	3	2	1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4	3	2	1
・保護者と適切に連携しているか	4	3	2	1
・卒業生への支援体制はあるか	4	3	2	1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4	3	2	1
・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4	3	2	1

① 課題

・経済難による退学者の増加。
・学生のメンタル面へのケアが十分とはいえないのではないか。

② 今後の改善方策

・学生に対する経済的支援として、新たな奨学金制度の創設を検討する。
・メンタルケアに対する教員の知識向上を図るため、研修等の機会をより多く企画していく。

③ 特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4	3	2	1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備されているか	4	3	2	1
・防災に対する体制は整備されているか	4	3	2	1

① 課題

- ・施設・設備面の老朽化(育成調理師専門学校)。
- ・防災に対する体制整備で一部見直しが必要な部分が見受けられる。

② 今後の改善方策

- ・老朽化の見られる育成調理師専門学校において、校舎改修工事を計画・実施済。
- ・今後も継続して施設・設備の改修を進めていく。
- ・防災体制についても、最新の法律・条例等に対応したものに更新していく。

③ 特記事項

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学生募集活動は、適正に行われているか	4	3	2	1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4	3	2	1
・学納金は妥当なものとなっているか	4	3	2	1

① 課題

- ・18歳人口の減少の中、いかに学生数の確保を図っていくか。

② 今後の改善方策

- ・高等学校との連携強化を図り、認知度を向上させる。

③ 特記事項

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④	3	2	1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	③	2	1
・財務について会計検査が適正に行われているか	④	3	2	1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④	3	2	1

① 課題

・予算制度について、より綿密な運用ができるよう一部項目等を見直すべきではないか。

② 今後の改善方策

・予算制度の運用について、全体的な見直しを検討中である。

③ 特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④	3	2	1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	③	2	1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4	③	2	1
・自己評価結果を公開しているか	4	③	2	1

① 課題

・自己評価等によって提案された改善方策等を、より学校運営に活かしていくために、教職員への周知をさらに徹底すべきである。

② 今後の改善方策

・今後全体教職員会議等で、自己評価の内容についての周知徹底を図っていく。

③ 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4	③	2	1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4	③	2	1
・地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4	③	2	1

① 課題

・社会貢献活動・ボランティア活動等の見直しを随時行っていくべきではないか。

② 今後の改善方策

・社会貢献活動、ボランティア活動等の年間計画を策定する。
・社会貢献、地域貢献に関する情報収集を強化し、機会の増加を図る。

③ 特記事項

(11) 国際交流

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3 やや不適切・・・2、不適切・・・1			
・留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	4	3	②	1
・留学生の受け入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続等がとられているか	④	3	2	1
・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4	③	2	1
・学習成果が国内外で評価される取組を行っているか	4	③	2	1

① 課題

・留学生受け入れ体制の強化。

② 今後の改善方策

・留学生受け入れ手続の研修等を有効活用し、受け入れ強化を図っていく。

③ 特記事項